

英語科における授業改善について①「聞くこと」

全国学力・学習状況調査における英語では、ほぼ全ての設問で全国平均を下回り、いかに授業改善を進めるかが喫緊の課題となっています。そこで、4回に渡り、各領域において、生徒が基礎的な力を身に付けるためのポイントを示します。



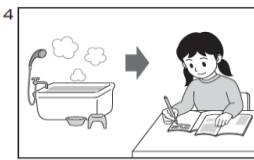
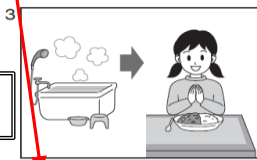
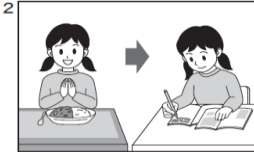
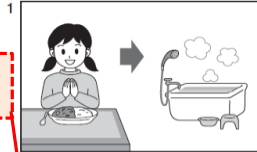
岡山県マスコット「うらっち」

聞くこと1 情報を正確に聞き取る(4)〔夕食前にお風呂〕

【設問の趣旨】

日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる。

(4) <家での会話>



24.5%

10.9%

正答

62.4%

2.0%

(4) A: I'm so hungry.

B: Today's **dinner** is curry and rice. It will take about thirty minutes to cook.

Do you have any **homework** today?

A: No, I don't.

B: Then **take a bath before dinner**.

A: OK.

解答類型 1 : 反応率24.5%

before dinner という句から時間の前後関係を把握できず、情報を正確に聞き取ることができていないと考えられる。

解答類型 2 : 反応率10.9%

take a bath before dinner という情報を把握できず、**dinner, homework** という聞こえてきた情報の順序で内容をとらえていると考えられる。

岡山県マスコット「ももっち」



3人に1人が、**時間的な順番を表す句**を正しくとらえていない

つまずき解消に向けた授業改善の例

これが生徒のつまずきと考えられます。



一日の行動や旅行の計画などを聞き、before A, after B等の時間的な順番を表す句を正しくとらえ、時間の前後関係を理解する活動

- ①「教員の一日の行動についての情報を聞き取ろう」を目的に、教師が一日の行動を伝える。そのとき、教師は**after**や**before**などの時間の順序を示す前置詞を**意図的**に使用する。
- ②教師が自らの一日の行動について、生徒に英語で質問し、内容を確認する。
- ③もう一度、教師のスピーチを聞かせ、内容を理解させる。

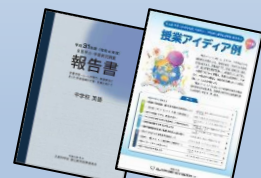


○自然な口調の英語を用いるようにして話す。

○日常的に「聞くこと」を通して理解する活動を繰り返し行っていく。

☆教員の話した内容について、情報を共有するペアワークを取り入れることで、生徒同士で何が聞き取れて、何が聞き取れていないかを確認することもできます。

このような活動を一時的なものにせず、機会をとらえて日頃の授業の中で繰り返し行っていきましょう。



国研から送付された報告書と授業アイデア例も参考に、授業改善を進めましょう。